

教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
4月30日(水)	令和7年第6回北上市教育委員会定例会	市役所本庁舎
5月2日(金)	令和7年度北上市PTA連合会三者交流会	ブランニュー北上
5月7日(水)	株式会社メフォス 表敬訪問	市役所本庁舎
	和賀地区校長会歓迎会	ブランニュー北上
5月9日(金)	花北地区租税教育推進協議会定時総会	花巻市 花巻税務署
	第2回ドコモ未来ラボグランプリ受賞者 表敬訪問	市役所本庁舎
5月12日(月)	上野中学校運動会	上野中学校
	二子小学校図書活動実践校文部科学大臣表彰 表敬訪問	市役所本庁舎
5月13日(火)	飯豊橋バス転落事故慰霊祭	花北モータースクール
5月15日(木) ～16日(金)	第75回全国都市教育長協議会定期総会	埼玉県川越市
5月18日(日)	鬼柳小学校運動会	鬼柳小学校
5月19日(月)	令和7年度北上市明るい選挙推進協議会定期総会	市役所本庁舎
5月20日(火)	和賀地区校長会 表敬訪問	市役所本庁舎
	わたしの主張岩手県大会北上地区大会実行委員会	生涯学習センター
5月21日(水)	岩手県地域婦人団体協議会 表敬訪問	市役所本庁舎
5月22日(木)	令和7年度岩手県市町村教育委員会協議会定期総会	盛岡市 つなぎ温泉
5月23日(金)	県立高等学校教育の在り方に関する地区別懇談会	花巻市 なはんプラザ
	北上市校長会代表者会	市役所本庁舎
	学校法人北上学園令和7年度第1回評議員会	ブランニュー北上
	いわさきレッズ 表敬訪問	市役所本庁舎
5月24日(土)	笠松小学校運動会	笠松小学校
	第40回詩歌文学館賞贈賞式	日本現代詩歌文学館
5月27日(火)	令和7年度北上市地域安全推進市民会議総会	生涯学習センター
5月28日(水)	叙位叙勲伝達	市内
5月29日(木)	和賀地区中学校文化連盟 表敬訪問	市役所本庁舎
	公立小中学校事務職員研究協議会 表敬訪問	市役所本庁舎
	人権擁護委員 表敬訪問	市役所本庁舎
	令和7年度北上市交通安全対策協議会総会	生涯学習センター
	令和7年第7回教育委員会定例会	市役所本庁舎

5月 教育長事務報告

1 令和7年北上市消防演習

今年度の消防演習が4月29日(火)に展勝地公園で開催された。

当日は、時折小雨が降るあいにくの天気で、予定されていた幼年消防クラブの集団演技と岩手県防災ヘリコプター訓練は中止となった。祝辞等で大船渡市の大規模山林火災について触れられており、前日にも管内で2件の野焼きの延焼が見られたことから、それらの失火から大きな火災につながることへの危機感が感じられる演習となった。大規模火災は、休校措置を迫られるなど学校教育に直接大きな影響を与えるものであると同時に、避難所対応や消火活動の前線基地として使用されるケースも想定されることから、このようなリスクに対する感度も教育行政として上げていかなければならないと感じる。



2 第75回全国都市教育長協議会定期総会・研究大会川越大会



- テーマ「豊かな学びで未来を拓く教育の在り方」
- 期 日 令和7年5月15日(木)～16日(金)
- 場 所 ウェスタ川越（埼玉県川越市）
- 内 容

第1日 5月15日(木)

開会式 ～ 議事
文部科学省講話
教育研究部会

第1部会 教育行財政 第2部会 学校教育 第3部会 生涯学習
アトラクション 川越鳶組合 木遣り会 木遣り 川越市囃子連合会 まつり囃子
川越市立川越高等学校チアダンス部 チアダンス

第2日 5月16日(金)

分野別研究発表 教育行財政：東海・北陸ブロック
学 校 教 育：北海道ブロック
生 涯 学 習：中国ブロック

■ 所 感

参加した第一部会「教育行財政」においては、文部科学省から「学校の適正規模・適正配置」に関する基本的な考え方が示された。大前提として、児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質・能力を伸ばしていくという特質を踏まえ、一定の規模を確保することが望ましいとされた（現行の施行規則では小中ともに12学級以上18学級以下）。



そのうえで、学校規模の適正化の検討は、あくまでも児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に据え、学校教育の目的や目標をよりよく実現するために行うべきものであることである一方、学校は地域のコミュニティの核として、防災・保育・地域の交流の場等の機能を併せ持っていることから、事情により統廃合が困難な場合や、小規模校として存続させることが必要な場合もあり、統廃合も小規模校存続も、設置者である自治体が判断すべきとした。

小規模校として存続させる際は、そのメリットの最大化とデメリットの最小化するような工夫が求められよう。全国的には必ずしも検討の進んでいない市町村も多いという。本市の「北上市立学校適正配置基本計画策定委員会」の検討を着実に進めるとともに、各地区の協議会での主体的な協議に期待したい。

3 飯豊橋バス転落事故慰霊祭（5月13日）

国道4号線飯豊橋で、旧石鳥谷町立八日市小学校6年生の修学旅行のバスが飯豊川に転落し児童4人を含む12人が死亡した事故から70年となるこの日、飯豊橋バス転落事故慰霊祭が開催された。

事故は、昭和30年5月14日午後7時30分頃、旧石鳥谷町立八日市小学校6年生の修学旅行生一行を乗せた観光バスが、この場所に架かっていた飯豊橋を花巻方面へ渡っていた時に発生した。前方から来た自転車を避けようとしたバスが欄干に衝突、腐って脆くなっていた欄干を突き破って飯豊川の河川敷に転落、乗車していた運転手2名、八日市小学校の6年生34名、校長先生ほか教員3名、付き添いの家族12名の合計51名中、12人が死亡、重軽傷者は28名を数えた。



修学旅行は、5月13日仙台市内や日本三景のひとつである松島を訪れ、その夜は宮城県塩竈市内の旅館に一泊、事故当日は早朝に塩竈市を出発、三陸海岸などを見学後、小学校まで帰着するものであり、当時の道路事情等から長時間の旅程であったと想像される。学校帰着を目前にした事故であった。

事故から70年、日本の交通事情はハード、ソフト両面で飛躍的に改善され、学校の修学旅行も安心安全に、効率的に実施することができるようになり、今年も多くの子供たちが楽しく実りの多い旅の記憶をそれぞれの心に刻んでいる。これは、安全を希求する人々の願いと交通機関の目覚ましい技術の進化、道路や橋といったインフラの着実な整備の成果であるが、本事故をはじめとする痛ましい犠牲の上に築かれたものであることを忘れてはならない。

事故後、現場となった飯豊橋の袂には慰霊碑が建立された。また全国交通安全運動の際に配布される『黄色い羽根』は、本事故の慰霊祭をきっかけに交通安全を呼びかけるシンボル

として全国的に広がっていったものである。

この日は、同乗していた方々の中からお二人が参列していたが、年々人数は減っているという。語り継いでいくことの大切さを一層思い知らされた。

【各種コンクール・大会・表彰関係】

1 プログラミングコンテスト「第2回ドコモ未来ラボ」

表彰式 3/22(土) docomoR&D OPEN LAB ODAIBA(東京都)

■グランプリ 「みらいのまほうどうぶつえん」

黒沢尻東小学校1年 高鷹 迅(こうたか じん)



「どうぶつの名前を呼ぶと、ぼくが描いたどうぶつの絵があらわれます。そして、ひとつのうごきにあわせて、いっしょにうごきます。声とうごきでそうさできるので、小さな子でも、どうぶつになりきって楽しむことができます。」

「ドコモ未来ラボ」は、子どもの夢や未来の応援を目的とした「ドコモ未来プロジェクト」の取組みの一つとして2023年10月から開始したプログラミングコンテスト。日本全国の3歳から中学生までを対象に、「未来の新発明」をテーマとしたプログラミング作品を募集。今回は第2回の開催となり、第1回の約2倍となる2,056作品の応募が寄せられた。高鷹迅さんは未就学児(当時)の部で最優秀賞となり、全体でもグランプリに輝いた。

2 第18回春季全日本小学生女子ソフトボール大会(岐阜県揖斐川町 3/27(木)~30(日)) 第3位 いわさきレッズ

2025 メジャー部門アジア太平洋中東リトルリーグ・ソフトボール選手権大会(6月千葉県成田市)へ出場権獲得

